会 報

一般社団法人日本糖尿病学会定例理事会議事録 (抄録)

日 時：平成 24 年 12 月 9 日 (日) 12:30~17:40
 会 場：日本糖尿病学会事務局 会議室
 〒112-0002 東京都文京区小石川 2-22-2
 和順ビル 2 階

理事現在数：18 名

出席理事：門脇 孝, 荒木栄一, 稲垣暢也, 加来浩平,
 春日雅人, 羽田勝計, 渥美義仁, 井口登與志,
 植木浩二郎, 宇都宮一典, 古家大祐,
 佐藤 讓, 清野 進, 清野 裕, 谷澤幸生,
 中村二郎, 難波光義, 横野浩一 以上 18 名

監事現在数：2 名

出席監事：山田祐一郎, 綿田裕孝 以上 2 名
 第 47 回「糖尿病学の進歩」世話人 住田安弘

報告事項

第 55 回年次学術集会報告, 第 47 回「糖尿病学の進歩」開催中間報告, 平成 24 年度庶務・会計中間報告, 「糖尿病」編集委員会報告, 「Diabetology International」編集委員会報告, 「食品交換表」編集委員会報告, 「治療の手びき」編集委員会報告, 小児糖尿病委員会報告, 日本糖尿病協会委員会報告, 選挙管理委員会報告, 年次学術集会運営委員会報告, 「糖尿病学の進歩」プログラム委員会報告, 内保連報告, 日本医学会関係報告, 国際交流委員会報告, 学術調査研究・教育に関する報告, 学会認定事業に関する報告, 分科会に関する報告, 糖尿病総合対策への取り組みに関する報告, 各種委員会報告が各担当者からなされそれぞれ承認された。

第 1 号議案 第 56 回学術集会の計画, 予算について
 第 56 回年次学術集会予算案が承認された。

第 2 号議案 新入会会員の承認に関する件
 正会員 331 名の入会が承認された。(p65~p66)

第 3 号議案 第 59 回会長候補者選出に関する件
 稲垣暢也, 宇都宮一典, 中村二郎の 3 氏 (50 音順) が候補者に決定した。

第 4 号議案 平成 25 年度総会, 学術評議員会に付議すべき事項に関する件
 平成 25 年度総会議題 (案) 及び学術評議員会次第 (案) について協議した。

第 5 号議案 学会賞に関する件

平成 25 年度学会賞審査委員が承認された。また, 学会賞規程の一部変更が承認された。

第 6 号議案 専門医, 研修指導医, 認定教育施設の承認に関する件

専門医 254 名, 研修指導医 87 名, 認定教育施設 14 施設, 教育関連施設 7 施設, 連携教育施設 (小児科) 1 施設, 専門医更新者 657 名, 研修指導医更新者 255 名, 認定教育施設更新 70 施設が承認された。(p58~p64)

第 7 号議案 その他① 学会後援に関する件

10 件の学会後援を承認した。

1. より良い特定健診・保健指導のためのスキルアップ講座

平成 24 年 6 月 17 日・6 月 23 日

2. 世界口腔保健学術大会記念「第 18 回口腔保健シンポジウム」

平成 24 年 7 月 7 日

3. 東京新聞健康講座「糖尿病を知ろう (仮題)」

平成 24 年 10 月 21 日

4. 平成 24 年度「糖尿病シンポジウム」

平成 24 年 10 月 14 日・11 月 24 日

5. 第 24 回日本糖尿病性腎症研究会

平成 24 年 12 月 1 日~2 日

6. 糖尿病予防キャンペーン 東日本地区講演会

平成 24 年 10 月 8 日

7. 平成 24 年度「食育健康サミット」

平成 24 年 12 月 6 日

8. 「糖尿病の検出及び発症予防」事業

通年 (平成 25 年 3 月 31 日まで)

○糖尿病予防キャンペーン

平成 24 年 10 月 8 日・11 月 10 日

9. 第 6 回 JSDEI セミナー「糖尿病—栄養と口腔保健の推進セミナー」

平成 25 年 2 月 3 日

10. 関西疾患メタボロミクスシンポジウム

平成 24 年 12 月 18 日

(注：3. は共催。)

第 7 号議案 その他② 日本医療安全調査機構からの社員加入および負担金の拠出依頼の件

(社) 日本医療安全調査機構への社員加入及び「診療

行為に関連した死亡の調査分析事業」に関する負担金拠出について決議した。

第7号議案 その他③ 日本肝臓学会提案の研究会共同開催について

日本肝臓学会と本学会で「肝臓と糖尿病・代謝研究会（仮）」合同委員会を設置することとなり、本学会からの委員、6名を決定した。

第7号議案 その他④ 日本糖尿病対策推進会議に関する件

日本糖尿病対策推進会議の役員について、岩本安彦学術評議員（「対糖尿病戦略5カ年計画」作成委員会委員長）から植木理事に、伊藤千賀子名誉会員（「健康日本21」の糖尿病対策検討委員会委員長）から荒木常務理事に、常任幹事及びそれぞれの委員会委員長を交代することが承認された。

また、同会議より、本学会「アクションプラン2010（DREAMS）」に「日本糖尿病対策推進会議」の名前を明記する要望があり、下記改訂が承認された。

日本糖尿病学会アクションプラン2010（DREAMS）

1. 糖尿病の早期診断・早期治療体制の構築（Diagnosis and Care）
 - ・日常診療や国民を対象とする検診・健康診断などで血糖値とHbA1cの双方の測定が実施され、糖尿病がより早期に診断されて、直ちに適切な治療が開始されるようにする。
 - ・糖尿病の早期診断・早期治療の実現のため、行政・医師会、日本糖尿病対策推進会議などの関連団体と協力して、職域・地域における診療ネットワークの構築と拡充を推進する。
 - ・全国の一次医療圏毎に糖尿病専門医が1人以上存在することを目指して、糖尿病専門医を適正に増加させる。 （※下線部付け加え）

第7号議案 その他⑤ 東日本大震災から見た災害時

の糖尿病医療体制構築のための調査研究について

医療者向けの「糖尿病医療者のための災害時対応マニュアル（仮）」を作成すべく、来年秋の出版を目指して取り組むこととした。

第7号議案 その他⑥ 日本糖尿病療養指導士認定機構の法人設立に関する件

日本糖尿病療養指導士認定機構（CDEJ 認定機構）が平成24年7月28日をもって、任意団体から一般社団法人へ移行し、本学会及び日本糖尿病教育・看護学会、日本病態栄養学会の3団体が社員になったことが報告された。これに伴い従来の賛助会費に代えて、500,000円の社員年会費を本学会が同機構に納入することが承認された。

第7号議案 その他⑦ 利益相反（COI）について

年次学術集会・地方会・糖尿病学の進歩等でのCOI開示例及び役員・委員会委員のCOI開示例の案が示され、第47回糖尿病学の進歩及び第56回年次学術集会から各演題発表者にCOIの開示を求めることとした。

第7号議案 その他⑧ 糖尿病保険診療に関する検討委員会の発足の件

糖尿病保険診療に関する検討委員会が新設され、平成26年の診療報酬改定に向けて、学会ホームページのMy Pageの機能を用いて学術評議員などからパブリックコメントを年末までに募集することとした。

第7号議案 その他⑨ IDF-WPRの実施報告について

11月24日～27日に京都で開催された第9回IDF-WPR Congress/第4回AASD Scientific Meetingについて、43か国4,081名（国内：2,551名、国外：1,530名）、演題が841（国内：372、国外：469）、市民講座が1,598名と多くの参加者があり、成功裡に終了したことが報告された。

（文責 庶務担当常務理事 加来浩平）